

1 令和6年広陵町「二十歳のつどい」

(1) 開催日

令和6年1月8日 (月・祝)

(2) 開催時刻

部	校区	受付開始	開式
第1部	広陵中学校区	9:30	10:00
第2部	真美ヶ丘中学校区	13:30	14:00



● 広陵中学校区 (第1部)



● 真美ヶ丘中学校区 (第2部)



2 二十歳の参加者数

校区	参加者	参加率 (対象者)	町内	町外	対象者
広陵中学校区	160人	79.2%	151人 (94.4%)	9人 (5.6%)	202人
真美ヶ丘中学校区	153人	73.6%	136人 (88.9%)	17人 (11.1%)	208人
合計	313人	76.3%	287人 (91.7%)	26人 (8.3%)	410人

参加率 **前年比 +4.7%** (令和5年参加率71.6%)

3 令和6年における新たな取り組み

(1) 企業等からによる協賛

町内事業者様から
お祝いの品をいただきました

広陵町靴下組合様



★ 広陵町靴下組合所属の「昌和製大小株式会社」様から、自社ブランド「OLENO」靴下を提供いただきました。靴下のカラーは、二十歳のつどい実行委員会により決定したものです。町内事業者様と実行委員会が初めて共同で製作したお祝いの品です。靴下のまち広陵町の特産品を、ぜひ、多くの機会にお届けください。



▲実行委員会で靴下のカラーを決めました。

南都銀行箸尾支店様

昨年に引き続き、南都銀行箸尾支店様から紙袋を提供いただきました。



広陵町教育委員会事務局 教育振興部 生涯学習文化財課

「広陵町靴下組合」所属の昌和莫大小（しょうわめりやす）株式会社から靴下、「南都銀行箸尾支店」から紙袋を協賛品として提供いただいた。

靴下は、二十歳のつどい実行委員会と共同で製作し、男女別のカラーは実行委員会により決定したものである。

広陵町の特産品として、二十歳の皆さんが靴下の製作者を知る機会にもなった。

←式典参加者配付用チラシ

式典配付物（イメージ）→



(2) スナップ写真データのダウンロード対応

記念アルバムのページ構成を変更し、スナップ写真については必要とするものをダウンロードできるようにした。

従前の記念アルバムのスナップ写真は、ごく一部の参加者のみの掲載である上、写真サイズが小さく、全員を網羅できないという課題があった。ダウンロード対応をすることにより、必要な写真を選択し、記念とすることができるようになった。

3枚までは無料ダウンロード。3枚を超える枚数は有料販売とした。



4 出席者アンケート結果

事業実施における効果測定と、改善点等に資するため、アンケート調査を実施した。これまで回答数が少なかったことから、Webアンケートと紙によるアンケートを併用した。

校 区	参加者	回答者	Web	用紙	回答率
広陵中学校区	160人	45人	10人 (22.2%)	35人 (77.8%)	28.1%
真美ヶ丘中学校区	153人	50人	13人 (26.0%)	37人 (74.0%)	32.7%
合 計	313人	95人	23人 (24.2%)	72人 (75.8%)	30.4%

(1) 二十歳としての思いに関する質問

Q1	本日の式典に参加して、二十歳としての思いを新たにできましたか。		
1	できた	75人	79%
2	できなかった	1人	1%
3	わからない	19人	20%

二十歳としての思いを新たにできた理由（一部抜粋）

- ・式典に参加できて、二十歳の節目だなあ~と思った。
- ・ありがたいお言葉により、自覚が芽生えました。
- ・より一層身を引き締めて仕事に、会社に、そして社会に貢献したいと思います。
- ・20歳としての自覚を持てたから。
- ・二十歳の自覚を再確認できる式典でした。
- ・久しぶりにみんなに会えて、先生方からお話をきけたから。
- ・参加して改めて大人になったと実感しました。
- ・人生で一度のことだから。式に参加することで実感した。
- ・大人としての自覚がめばえた。
- ・実行委員の方による誓いで二十歳になったという実感を持てたから。
- ・成人式に出席して、大人の仲間入りをした気持ちになった。
- ・谷くんの誓いの言葉が心に響きました。

二十歳としての思いを新たにできなかった理由

まだ19歳だから。

二十歳としての思いを新たにできたかわからない理由（一部抜粋）

- ・友人に会うだけで気持ちを切り換えるには至らなかった。
- ・大人になった感じがしない。
- ・自分のことはわからない。
- ・自分も含めてみんなの成長を感じたのと同時に数年前と変わらない部分もあったから。
- ・顔を見てもあまりわからなかった！
- ・まだ決まっていない感じだからです。

概ね二十歳としての思いを新たにできた一方で、友人に会うだけであまり普段と変わらないという参加者がいた。

(2) 式典に関する質問

Q2	近年、二十歳のつどいを2部制にて開催していますが、今後どのような方式が良いと思いますか。		
1	1部制が良い	5人	5%
2	2部制が良い	61人	64%
3	どちらでも良い	29人	31%

Q3	式典全体の時間の長さは、いかがでしたか。		
1	長い	8人	8%
2	少し長い	23人	24%
3	ちょうど良い	61人	64%
4	少し短い	2人	2%
5	短い	1人	1%

アトラクション上映の面からも2部制を支持する参加者が多かった。また、式典全体の長さも概ね妥当であるものの、長いと感じている参加者が一定数いた。

(3) アトラクションに関する質問

アトラクションとして、二十歳のつどい実行委員が卒業した小中学校に訪問取材を行い、恩師のビデオメッセージを編集し、例年同様に会場で上映した。

恩師から二十歳の若者に対するメッセージに加え、当時の思い出話や近況報告等があり、会場は当時を懐かしむ声や歓声が上がリ、例年二十歳の若者にとって印象深いプログラムになっている。

Q4 アトラクションの内容について			
1	とても良かった	48人	51%
2	良かった	45人	47%
3	もう少し工夫して欲しかった	1人	1%
4	全体的に工夫が必要	0人	0%
	無回答	1人	1%

Q5 アトラクションの時間について			
1	長い	1人	1%
2	少し長い	12人	13%
3	ちょうど良い	73人	77%
4	少し短い	1人	1%
5	もっとたっぷり観たい	4人	4%
	無回答	4人	4%

(参考) ・広陵中学校区 15分 ・真美ヶ丘中学校区 23分

(4) 心に残っている式典プログラムに関する質問

心に残るプログラムとしては、アトラクションが最も支持され、次いで記念写真、金明太鼓、実行委員の活躍が続く。本来の式典部分については印象が薄いことが回答から見える。

Q6 式典に参加して、心に残っていることは何ですか。(複数回答)			
1	アトラクション上映	54人	57%
2	記念撮影	39人	41%
3	広陵金明太鼓の演奏	24人	25%
4	二十歳のつどい実行委員の活躍	24人	25%
5	式典の雰囲気(生花等)	18人	19%
6	町長や教育長、議長の祝辞	2人	2%
7	その他	2人	2%

(5) 実行委員へのメッセージほか自由意見・感想(一部抜粋)

- ・代表でいろいろ朝早くから、ご苦労様でした。
- ・大人の仲間入りという自覚を感じた。
- ・ありがとうございました。とても素敵な式でした。ありがとうございました!
- ・すてきな式典でした。ありがとうございました。
- ・実行委員のみなさんおつかれ様でした。ありがとうございました。
- ・今回の式典のために行動してくれた人達はもちろん20年間広陵町で健やかに過ごしていることに感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・実行委員会として、20歳のつどいを、運営することができた、色々大変だったけどとても楽しかったです。
- ・私たちのために素敵な式を開催してくださってありがとうございました。お陰様で楽しく素晴らしい一日になりました。お疲れ様でした。
- ・アトラクション動画とても楽しかったです!ありがとうございます!
- ・実行委員の皆さん、良い式典でした!ありがとうございました!
- ・とても記憶に残りました。
- ・記念になる日でした。

5 令和7年広陵町「二十歳のつどい」について

元来、式典は一部制での開催であったが、新型コロナウイルス感染症が蔓延した状況に鑑み、令和2年度（令和3年実施）から、中学校区毎の二部制に変更して開催している。

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行したことで、コロナ禍での制限は不要となったが、引き続き**二部制での実施を継続したい**と考える。

(1) 二部制を継続する理由

ア. 参加者が二部制を希望している

今年度の式典にて、参加者にアンケートを実施したところ、前述のとおり64%の二十歳の方が二部制がいいとの結果であった。回答率は30.4%と決して高くはないが、実行委員をはじめとして、町に向き合う姿勢のある若者の声であると受け止めている。

イ. シビックプライドの育成

一部制の時よりもアトラクションの時間に余裕ができたことで、趣向を凝らした動画等が作成でき、実行委員の達成度が高くなるとともに、式典での満足度が上がる結果となっている。

ウ. 特色ある事業展開

近隣市町では、一部の市を除き一部制での式典実施となっている。

昨年度から、町内事業者からの記念品（お祝い品）を募るなど、町ぐるみで二十歳を迎える若者を応援する姿勢を整えてきている。併せて、「広陵町は二部制」という特色を定着させ、より一層充実した事業運営を推進して、若者施策のひとつとして取り組んでいきたいと考える。

(2) 開催日程等について

左記のことから、令和7年広陵町「二十歳のつどい」については、下記日程での開催を検討している。

○日 時：令和7年1月13日（月・祝）

第1部：「真美ヶ丘中学校区」 10時から

第2部：「広陵中学校区」 14時から

○場 所：広陵中央公民館 かぐや姫ホール

○対象者：平成16年（2004年）4月2日から 平成17年（2005年）4月1日生まれ

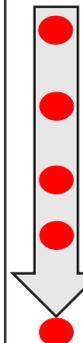
広陵中学校区→213人

真美ヶ丘中学校区→185人 計398人

※令和6年3月4日時点の住民登録者数

すでに、来年度の二十歳のつどい開催に係る問い合わせが多数寄せられていることから、早い時期での周知を行う必要があると考える。

《参考》 開催までのスケジュール



6月	広報6月号及びホームページにて開催案内 実行委員同時募集
9月	二十歳のつどい実行委員会開催
11月	広報11月号にて記念品提供町内事業者募集
12月	広報12月号にて式典再周知、町外在住者及び 部変更者事前申込み開始
1月	二十歳のつどい式典